

教頭通信デジタル

令和5年11月9日（木）第47号

文責：備前市立三石中学校 早川政宏

1日を笑顔で過ごすために!! 生徒会執行部による『あいさつ運動』

生徒会執行部が3年生から2年生に替わり、約1か月が経過しました。その間、学習発表会や韓国・慶尚南道の中学生との交流等、多くの学校行事がありました。生徒会執行部は三石中学校の機関車として、リーダーシップを十二分に発揮することができました。また、生徒朝礼では、プレゼンテーションソフトを活用し、三石中学校がより良い中学校になるように取組の継続や新たな提案を行っています。朝の部活動がない月曜日と水曜日、あいさつ運動を行っています。

『挨拶』…「押し開く」「互いに心を開いて近づく」

『挨拶』…「迫る」「すり寄る」

三石中学校【あいさつの3か条】

- 1 いつでも・どこでも・誰にでも
- 2 笑顔であいさつ
- 3 1番先に



先日、生徒会執行部から、【あいさつの3か条】が発表されました。これは三石中学校における、あいさつを評価する際の観点（視点）にもなります。学校では、「あいさつをしっかりとしましょ



う」 「元気なあいさつをしましょ」 「あいさつの溢れる学校にしましょ」という呼びかけをよく行います。この度、生徒会執行部が【あいさつの3か条】を提案してくれたおかげで、三石中学校全体で目指す姿が可視化されました。先生方にも、「良い笑顔であいさつができましたね」「1番先にあいさつができましたね」等のメッセージを添えて、生徒たちにフィードバックしてもらいをお願いしています。このような具体的なお願いができるのも、生徒会執行部のみなさんのおかげです。【あいさつの3か条】を意識することで、より良い三石中学校をつくっていきましょう。「めざまし! あいさつ日本一」です。